16 心臓の処置3 E・N 06:23:65
召喚ギルスが出現するまでバイタルを回復
（バイタル回復→P33）

17 召喚ギルス・ビュトスを照射し、8体すべてを破裂させる（召喚ビュトス→P56）

18 ビュトスのコアをすべて回収
（召喚ビュトス→P56）

19 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに5回投与する（アレティア→P53）

20 召喚ギルスが出現するまでバイタルを回復
（バイタル回復→P33）

21 召喚ギルス・シゲーの動きを止め、1体を切開して消滅させる（召喚シゲー→P55）

22 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに投与する（アレティア→P53）

23 ㉑、㉒の手順を繰り返しつつ、膿や炎症を治療する（アレティア→P53、膿→P41、炎症→P41）

24 シゲーを残り1体にし、バイタルを回復しつつ、膿と炎症を治療する
（バイタル回復→P33、膿→P41、炎症→P41）

25 膿を吸引しつつ、最後のシゲーを消滅させる
（膿→P41、召喚シゲー→P55）

26 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに投与する（アレティア→P53）

27 コアの脈管をすべて切り、コアと脈管を切り離す
（アレティア→P53）

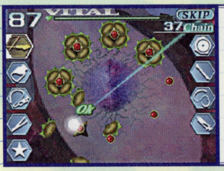
28 心臓の処置4 E・N 06:15:52
コアが最終形態で出現したら超執刀を使用する

29 コアの脈管を切り、バイタルを回復
（アレティア→P53、バイタル回復→P33）

30 ㉙の手順を繰り返し、コアの脈管をすべて切り、アレティアを消滅させる
（アレティア→P53、バイタル回復→P33）

31 閉創 E・N 06:03:18
切開した部位の閉創処置を行なう
（閉創→P35）

The patient is saved !



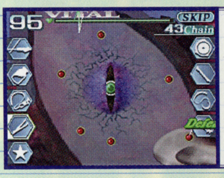
17 －1

召喚ギルス・ビュトスを破裂させ、すべてをコアにしよう。ビュトスが動き出すまえに4体は破裂させられる。



17 2

途中でレーザーが使用不可になったら、レーザーが復活するまでのあいだはバイタルを回復しよう。



18 －1

ビュトスのコアを回収するたびにアレティアのコアが開くが、抗生剤は打たずに一気にコアを回収しよう。



18 2

素早く破裂させ、コアも素早く回収できれば、内出血は生成されない。休みなく処置を続けよう。



22

召喚ギルス・シゲーは1体倒すごとに抗生剤を投与。まとめて倒せるが、投与回数を減らすのは避けたい。



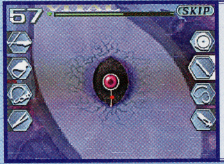
23

大量の膿が発生するので、最低でも画面右側とアルティアのコアの周辺に発生した膿は吸引すること。



29

脈管を1本切ると、ほかの脈管が表示されるまで時間があるので、そのあいだにバイタルを回復。



30

最後の1本は2回に分けてメスを入れよう。脈管が赤色になる直前でメスを脈管から離すこと。

◎ Hardモードでの執刀チャート

The patient's Life is in your hands !

1 切開 H 09:58:16
胸部を消毒して切開（切開→P34）

2 心臓の処置1 H 08:32:62
召喚ギルス・キリアキを焼却し続け 1体を消滅させる（召喚キリアキ→P54）

3 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに投与する（アレティア→P53）

4 ②、③の手順を繰り返し、キリアキを焼却するたびに抗生剤（黒色の液体）を投与する
（召喚キリアキ→P54、アレティア→P53）

5 最後のキリアキ焼却後に、抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに4回投与する
（アレティア→P53）

6 キリアキが生み出した裂傷をすべて縫合
（裂傷→P33）

7 召喚ギルス・ヌースの組織液を吸引し、ガイドラインに沿って切開（召喚ヌース→P54）

8 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに投与する（アレティア→P53）

9 ⑦、⑧の手順でヌースを切開し、抗生剤（黒色の液体）を投与する
（召喚ヌース→P54、アレティア→P53）

10 バイタルを回復しつつ、ヌースが生み出した腫瘍を切開（召喚ヌース→P54）

11 バイタルを回復しつつ、ヌースが生み出した腫瘍を切開（召喚ヌース→P54）

12 ヌース出現時に切り離していた腫瘍をすべて回収し、⑦の手順でヌース×2を切開
（召喚ヌース→P54）

13 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに投与する（アレティア→P53）

14 コアの脈管をすべて切り、コアと脈管を切り離す
（アレティア→P53）

15 心臓の処置2 H 07:45:57
召喚ギルスが出現するまでバイタルを回復
（バイタル回復→P33）

16 召喚ギルス・シゲーの動きを止め、1体を切開して消滅させる（召喚シゲー→P55）

17 抗生剤（黒色の液体）をアレティアのコアに投与する（アレティア→P53）



4

バイタルを回復したくなるが、つぎの召喚ギルスで回復する機会があるため、あえて行なわずに進もう。



5

これまでの手順で召喚ギルス・キリアキをなるべく早く倒し、正確に抗生剤を投与できるかがポイント。



6

HARDではバイタルの減りが早いため、抗生剤をコアに4回投与してから傷口を縫合。素早く4ヵ所を縫おう。



7

バイタルが残り少なくなっているが、召喚ギルス・ヌースを消滅させることを優先し、抗生剤を投与しよう。



9

素早く処置を行なえば、ヌースが潜伏するまでのあいだに2体を消滅させて、抗生剤も2回投与できる。



10

腫瘍の色が変わるまでバイタルを回復。この段階では、腫瘍は切り取るだけにし、回収はしないこと。



11

新たな腫瘍が生成されたら、今回も切り離すだけ。腫瘍が生成されなかった場合はつぎの手順に進もう。



12

1体を切り取って消滅させても、抗生剤を投与する必要はない。続けて2体目の処置を行なおう。